

定期総会祝辞

2024 年 4 月 30 日 高知会館 10:30～

おはようございます。学長の奥田一雄です。

本日、令和6年度高知県高坂学園生涯大学の定期総会の開催にあたり、まずは、心からお祝い申し上げます。定期総会は生涯大学にとって最も重要な行事の1つでございます。早いもので、昨年度の定期総会において、私が松永健二先生の後任学長となることを承認していただいてから丁度一年が経ちました。

さて、高知県高坂学園生涯大学が有している一番の特徴は、何と言っても学生による自律的かつ自主運営でございます。生涯大学が自主運営組織であるがゆえに、その運営に係る重要事項を学生自ら民主的に決定する手続き、すなわちそのために定期総会があります。高坂学園生涯大学以外の大学で、このように学生が総会という場でその大学の運営方針を決めている事例を、私は寡聞にして存じ上げません。

生涯大学はそこで学んでいる学生自身が生涯大学の企画・実施を含むすべての活動を担っています。これらの活動は、運営委員長、会計主任、代表監事、各組の代表・副代表・会計・監事を含む役員の方々を始め、班長、代議員や他の多くの学生が互いに協力し合って進めています。なかでも、役員の方々は、学生の総意と期待に基づいて生涯大学を滞りなく健全に運営していく責任を担っています。さらにまた、生涯大学をもっとよくしていくために、不断の見直しや改善へ向けて検討を重ねています。役員の方々のこのような熱心でひたむきな取り組みに対し、心から敬意を表するものであります。

「ともに学ぶ 友と学ぶ」、高坂学園生涯大学のこのキャッチフレーズを実現すべく、本日の定期総会が実りあるものとなるよう祈念いたしまして、お祝いのことばとさせていただきます。

以上